

JISA 記者懇談会 開催

令和 6 年 7 月 3 日、SCSK LINK SQUARE において報道記者及びマスコミ関係者を対象とした「JISA 記者懇談会」が開催された。JISA からは福永会長をはじめ、船越副会長、宮本副会長・専務理事 が出席し、報道関係者は 17 名が参加した。

冒頭、福永会長から「本日はお暑い中お集まりいただきましてありがとうございます。生成 AI を始めとする技術の急速な進化、社会のデジタル化の急速な進展が進行しています。私どもは「デジタル技術で人が輝く社会を作る」というビジョンステートメントを掲げ、社会のデジタル化のリーダーとして、その方向性を指し示そうと考えております。昨年度の事業運営方針は反省を込めて「鍛えよう、情報サービス産業。鍛えよう、個と組織。」と題し、社会のデジタル化のリーダーたる資格を持つよう努力しました。その準備をするフェーズが完遂しているはずもありませんが、社会のデジタル化は否応なく進んでいきます。そこで今年度は社会のデジタル化をリードすることを事業運営方針として掲げ、準備フェーズのみならず実践フェーズとの位置づけも持ちながら、事業を運営していきたいと思っています。」と挨拶があり、その後船越副会長から挨拶があった。

次に、宮本副会長・専務理事より令和 5 年度事業報告概要等について、福永会長より令和 6 年度事業計画等について、それぞれ説明があった。

その後、質疑応答が行われ、NTC プロジェクト、賃上げ、政策提言活動、ガバメントクラウド、DX 進捗状況等について活発な議論が行われた。

(田畑)